

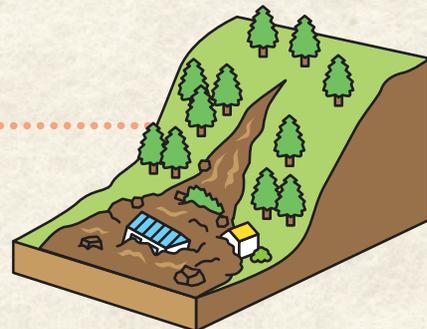
# 総合防災マップの使い方

## はじめに

ハザードマップとは、洪水・津波・土砂災害などの自然災害の被害履歴に基づき、想定される災害リスクをわかりやすく表現した地図です。ハザードマップを活用し平時より防災意識を養うことが必要です。

## ステップ 1 地域の危険な区域を確認しましょう

各種ハザードマップから、お住まいの地域ごとにどのような危険性があるか確認しましょう。大雨・台風時にはどの河川の氾濫により浸水するか、地震時には土砂崩れの影響を受けるおそれがあるかなどの確認が必要です。



## ステップ 2 避難経路や避難方法の確認をしましょう

災害発生に備え、避難経路や避難方法を予め確認しておくのがよいでしょう。災害の状況やあなたの置かれた状況によって、命を守るための避難行動（避難タイミングと避難先）は異なります。大雨・台風、地震等の災害ごとに命を守るための避難行動を確認しましょう。

また、実際に避難経路を歩いて、いざというときにスムーズに避難できるようにしましょう。

地図の縮尺は1万分の1です。距離を図る場合は地図上の1cmは実際の距離の100mに相当します。



## ステップ 3 命を守るために日頃からの備えを確認しましょう

災害時には様々な情報が発信されます。いざというときにすぐ行動できるよう、掲載している情報や、マイタイムラインを活用し、日頃から備えておきましょう。



## 索引

マイ・タイムラインの作成	P1
住まいの防災対策&チェック	P2
非常時持ち出し品の準備&チェック	P3
防災情報・避難のタイミング	P4
洪水・土砂	P5
風水害・台風	P6・7
竜門ダムの概要	P8
ため池情報	P9
菊池市防災重点ため池	P10・11

自主防災組織	P12
火災	P13
地震	P14
揺れやすさMAP	P15
ハザード情報について	P16・17
菊池市全体図	P18・19
MAP1~23	P20~65
避難行動判定フロー	P66
避難所利用について	P67
避難所一覧	P68・69

発行:菊池市 製作・著作:株式会社ゼンリン熊本営業所 作成:令和5年2月

「この地図は、菊池市長の承認を得て、同市発行の1/2,500の菊池都市計画図・旧泗水町平面図及び1/10,000の旧七城町全図・旧旭志村全図を使用し、調整したものである。(承認番号:令和2年12月3日菊総第565号の2)」

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R2JHs293-1210号」 「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R2JHs294-550号」